

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

事業所職員： 7名回答、回答率 70%
保護者様： 22名回答、回答率 95%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・中学生が増えてきたので、机や椅子、着替えスペース等の環境整備を行いたい。
- ・洗面台に段差があり、バリアフリー化は充分ではない。
- ・児童の人数によっては狭く感じるときもあるが、法令に基づいたスペースは確保している。

○業務改善

- ・アンケート結果をもとに振り返りを行い、サービスの質の向上に努めている。
- ・半期に1回全指導員が振り返りシートを作成し、自身の業務の取り組みについて振り返りを行っている。
- ・日々のミーティング等において、利用者の様子や療育の進め方の共有を行っている。また、学校休業日や長期休み等、ミーティングの時間が充分に取れない日は、スタッフノートを活用し、情報共有に努めている。

○適切な支援の提供

- ・複数の指導員で療育活動を分担し、児童の特性や個別支援計画の内容に合わせて毎月工夫を凝らしている。
- ・地域での活動にはまだ取り組めておらず、今後の課題である。

○関係機関や保護者との連携

- ・送迎時や連絡帳を通して日々の出来事を保護者に細かく伝えている。
- ・葛飾区の連絡会に参加し、自治体との連携に努めている。
- ・保護者のニーズを聞き取り、どのように支援すべきか教室内でよく話し合っている。

○保護者への説明責任等

- ・保護者からの要望・相談等には個別に丁寧に対応し、子ども達の成長・発達のための話し合いを重視している。
- ・毎月ニュースレターを発行し、前月の子どもの様子と次月の活動予定をお知らせしている。
- ・契約時に重要事項を説明し、同意をいただいた上で契約をしているとともに、重要事項等に変更があった際には、速やかに説明し、同意書をご提出していただいている。

○非常時等の対応

- ・月に1回以上、地震・火災等様々なケースを想定した避難訓練を実施している。
- ・虐待防止については定期的にセルフチェックや事業所内研修を実施している。異性の児童との距離感についてはお互いに確認し、話し合いながら支援にあたっている。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・昨年、スマートキッズ水元の児童を受け入れ、人数が大幅に増えたためスペースが十分に確保されているかという質問にはどちらともいえないというご意見も多かった。送迎便の多い時には時間変更などの相談をさせて頂くこともあり、職員の配置数が適切かについては疑問を持っている保護者もいらした。

○適切な支援の提供

- ・子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービスの計画が作成されているということと、活動プログラムが固定化しないように工夫していることに関してはほとんどその通りだというご回答を頂けた。
- 児童館や障害のない児童との交流があるかという質問に関してはどちらともいえないという意見がほとんどであった。

○保護者への説明等

- ・子どもの発達状況や課題、育児への助言に関しては、親身になって考えてもらっている、丁寧に対応してもらっているというご意見を頂いた。父母の会の活動支援や保護者会の開催で保護者同士の連携が支援されているかについては、どちらともいえないというご回答が多かった。ただ、保護者会で他の保護者からアドバイスを頂き心強かったというご意見もあった。

○非常時等の対応

- ・避難訓練に関しては、毎月行い連絡帳やニュースレターでお知らせをしているが、緊急時対応マニュアルや防犯マニュアル感染症対策マニュアルについては、存在を知らない保護者も多く、周知の不足を痛感した。

○満足度

- ・子どもが通所を楽しみにしていて、保護者も事業所の支援に満足している。との意見を多く頂きました。手厚く支援しているとご意見をくださった保護者もいらした。



アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・子どもの状況を保護者にお伝えし、発達状況や課題について共通理解ができている。
- ・放課後等デイサービスの計画が子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析された上で作成されている。
- ・活動プログラムが固定化しないように工夫され、バラエティに富んでいる。
- ・子どもは通所を楽しみにしており、多くの保護者が事業所の支援に満足している。

○改善点

- ・中学生の利用者が増えてきたので、利用者にとって適切な環境を調整する必要がある。
- ・児童クラブや児童館、障がいのない児童との交流の機会を増やす。
- ・保護者会の開催にあたり、保護者同士の連携を支援していく。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルの保護者への周知。



中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・保護者同士が交流できる企画を検討し、保護者会の参加率を上げていく。
- ・地域との交流を深め、地域に開かれた事業所運営を行う。
- ・関係機関との連携強化、地域行事への参加を通して、支援の充実を図る。
- ・緊急時や感染症対応等の理解をより一層深め、安全、安心な事業所運営を行う。

○1年間で取り組む具体策

- ・保護者会については、多くの方が参加できるような実施日程や企画を検討していく。
- ・地域の行事への参加、他事業所と交流をもつ機会を設ける。
- ・緊急時や感染症対応等のマニュアルを用いて事業所内研修を行い、緊急時の対応等の理解を深める。また、保護者会等を通して緊急時の対応等について定期的に情報発信する場を設定する。

スマートキッズ